

デジタルガバナンスに関する有識者検討会の趣旨について

- 近年「Society 5.0（ポスト情報化社会）」として、断片的に IT を活用して産業効率や生活利便性を向上させるだけでなく、全てのモノ・コトがデジタル化し、全てのモノ・コトがつながることにより、社会における新たな付加価値を向上させていく社会の実現に向けた検討が求められている。

- 他方、我が国企業は、次世代デジタル技術の導入・活用に苦戦しており、デジタル技術の利用・運用による社会的影響が懸念される中で、Society 5.0 の実現に向けて、デジタル技術の利用・運用の品質を高める必要がある。

- このため、我が国の国際競争力の強化（競争性・効率性）と国民生活・国民経済の安定確保を両立しつつ、民間企業のデジタルトランスフォーメーション（DX）を推進し、Society 5.0 を実現する観点から、システムガバナンスの在り方に関する検討会においてデジタルガバナンス・コード策定および DX 格付制度創設について提案があった。これを受け、本検討会では DX 格付制度の根拠となるデジタルガバナンス・コードの策定を検討する。

お問い合わせ先

商務情報政策局 情報技術利用促進課

電話：03-3501-2646

FAX：03-3580-6073